

学校通信 ひがしやま 第75号

発行日 令和7年1月31日(金)
発行者 別府市立東山幼稚園
別府市立東山小学校
別府市立東山中学校
校(園)長 谷川 芳明

○校長室の訪問者たち。

- 小学部3年生数名が、なんの前触れもなく、押しかけてきて、「校長先生が全校集会で、校長室に貼って(掲示して)いるから、って言ったのはどこですか?」
- 1月23日(木)の避難訓練(土砂崩れ)時に、「(1学期の避難訓練時に全員に見せたけど)校長室に、市役所からもらってきた、土砂防災マップを貼ってあるから、いつでも見においで」と確かに言いました。子どもたちは、早速、学校を探し当てました。そこで「じゃあ、自分の家の付近に、土砂災害の危険がないか、見てごらん。」と。



●探している子どもの指が、海の近くだったので「これは土砂災害のマップだけど、川の近くだと氾濫、海に近いと津波とか危険があるよね。」なんて話をしました。

●3年生に気づいた光野先生がきて、「災害時、どこに避難するか、家族で話し合いましたか?」と尋ねると、「もう話したよ。」「忘れてた!」と思わぬ避難訓練の振り返りができました。

★★

○「墨を磨ってみんなで書く書初め」の開催について(1/29)



- 東山PTA放課後クラブ主催で本校体育館で開催しました。
- 1月29日は旧正月の日です。
- 小島雅子さんを講師として、硯で墨をする体験をして、広げた紙の上で、園児、児童、生徒、保護者、地域の方、職員がそれぞれ自由な表現を楽しみました。
- 墨が手足についてても、楽しんでいる子どもたち。個性的な表現には、大きな歓声があつたり。